

# 一般社団法人 日本公認心理師養成機関連盟 設立記念式典・記念講演 開催



## 根本厚生労働大臣祝辞（代読） 各界からもご臨席

2019年7月21日（日）15時より、本連盟の法人化を記念する記念式典及び記念講演が、跡見学園女子大学文京キャンパス 2号館ブロッサムホールにおいて執り行われ、約100名の参加がありました。

本連盟の石隈利紀副会長の開会の辞、鶴光代会長から挨拶に続き、各界からご祝辞を賜りました。

根本厚生労働大臣からは、公認心理師の活躍と本連盟の活動への期待を込めた

心引き締まるお言葉を戴き、同省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課公認心理師制度推進室の風間信之室長が代読されました。文部科学省高等教育局専門教育課専門職大学院室の西川由香室長、法務省矯正局少年矯正課の小山定明課長からも、国のさまざまな施策において、公認心理師が横断的に密に連絡しながら活動することへの期待と共に、本連盟に対して暖かい励ましのお言葉を頂戴しました。

精神科七者懇談会からは公益社団法人日本精神神経学会監事の佐藤忠彦先生より、保健医療分野における密な連携についてお話をうかがい、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟からは、会長白澤政和先生の代理として副会長である和気純子先生にご臨席いただき、ご祝辞を頂戴しました。

また、「国民のための公認心理師制度を推進する議員連盟」会長の河村建夫先生、幹事長の加藤勝信先生、公益社団法人日本看護協会会長の福井トシ子先生からも祝電をいただきましたので、式典の中で紹介させていただきました。

閉会の辞を本連盟の佐藤隆夫副会長が述べ、盛会の内に式典を終えました。

### ご臨席いただいた方々

厚生労働省大臣（祝辞代読）、国民のための公認心理師制度を推進する議員連盟会長ならびに幹事長（祝電）、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課公認心理師制度推進室室長ならびに公認心理師専門官、文部科学省高等教育局専門教育課専門職大学院室室長、法務省矯正局少年矯正課課長ならびに企画官、公益社団法人地域医療振興協会、一般社団法人日本心理臨床学会、一般社団法人日本心理学諸学会連合、一般社団法人日本公認心理師協会、一般社団法人東京公認心理師協会、一般社団法人日本臨床心理士会、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会、日本臨床心理士養成大学院協議会、公認心理師制度推進連盟、精神科七者懇談会より公益社団法人日本精神神経学会・公益社団法人日本精神科病院協会・公益社団法人全国自治体病院協議会・公益社団法人日本精神神経科診療所協会、公益財団法人日本看護協会（祝電）、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟、公益社団法人日本社会福祉士会、チーム医療推進協議会、一般財団法人愛成会弘前愛成会病院

## 記念講演 公認心理師養成への期待 —医学教育改革の歴史と課題を踏まえて—

記念式典に引き続き、北村聖先生（公益社団法人地域医療振興協会 地域医療研究所シニアアドバイザー）を講師にお迎えし、記念講演を開催しました。北村聖先生はこれまで医学教育の改革を牽引してこられ、アウトカム基盤型教育（学習成果基盤型教育）、モデルコアカリキュラム、アクティブラーニング、共用試験（CBT）および客観的臨床能力試験（OSCE）、診療参加型臨床実習といった、実践家養成の教育について深いご造詣をお持ちです。

また、公認心理師カリキュラム等検討会では、座長として、カリキュラムのとりまとめにご尽力いただき、公認心理師養成のカリキュラムを熟知されています。



ご講演では、医学教育において患者様に役立つ医師を如何にして養成するかを、長年のご経験からお話いただきました。公認心理師カリキュラムにおいても重要なコンセプトとされたアウトカム基盤型教育が、医学教育改革においてはどのような背景で生まれ、それを全国の医学部に如何にして浸透させてきたか、また国際基準に基づく医学教育認証の必要性など、公認心理師教育を担う者にとっても貴重な示唆を与えていただいたご講演でした。近接領域の先行経験から、公認心理師教育が多くを学びとれること、質の高い国際標準の心理専門職養成の重要な使命を本連盟が持っていることを、重ねて強く心に刻む機会となりました。

### 公認心理師養成機関連盟／一般社団法人 日本公認心理師養成機関連盟 総会報告

2019年7月21日(日)、設立記念式典に先立ち、13時より、2019年度第2回公認心理師養成機関連盟総会及び第1回一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟総会を、跡見学園女子大学2号館1階ブロッサムホールにおいて開催しました。総会において、本会会員が、正会員が130校、団体賛助会員が7団体、個人賛助会員が38名となったことが報告されました。厚生労働省が把握する公認心理師養成校は153校ということなので、約8割の大学・大学院が本連盟に入会しているという概算です。引き続き、研修会の開催、実習の手引きの検討などの活動を行っていくことを確認しました。

### 第3回研修会を開催します

日時 2019年10月27日(日) 12時半～  
場所 ワイム貸会議室お茶の水(東京都千代田区神田駿河台2-1-20 お茶の水ユニオンビル4F Room A)

第3回研修会に向けて、実習検討チームが「実習の手引き(2019年度版)」の作成を鋭意進めています。研修会当日には、改訂した「実習の手引き」をお渡しする予定です。今回の研修会では、実習先機関の実習指導者もお呼びして、実習指導者からみた公認心理師教育のあり方について議論を深めたいと考えています。また、いよいよ今年度から「心理演習」を開講する大学もあるかと思えます。その後の実務的な実習の導入として重要な位置を占める「心理演習」のあり方についても、議論できればと考えております。詳細は、追ってホームページに掲載します。

### 年次報告書を発刊

総会時に、本連盟の「年次報告書 2019年度版(2018年1月～2019年6月)」を会員配布致しました。総会ご欠席の会員には、8月上旬に郵送にてお届け致しますので、ご確認ください。なお、後日、ホームページにてPDF版を掲載の予定です。



### 実習の手引き(中間報告版)の配布

第2回研修会で配布した「実習の手引き(中間報告版)」は、会員にはPDFファイルで配布しています。ホームページの「お問合せ」フォームよりお申し込みください。

2019年7月21日現在、正会員機関は132機関となり、全養成機関の8割を超えました。引き続き、公認心理師養成を行っている大学・大学院の正会員、団体賛助会員、個人賛助会員のご入会を受け付けています。ご入会は、ホームページの「入会申込」フォームからお手続きください。



### 公養連編集 『公認心理師養成の実習ガイド』が発刊されました

本連盟が編集した実習ガイドが、日本評論社より2019年7月25日に発刊されました。このガイドでは、公認心理師養成に関するさまざまな現状や課題を話し合う座談会や、心理演習や心理実習、心理実践実習のあり方、いくつかの大学の実践例、そして本連盟の正会員校一覧(2019年6月30日現在)が掲載されています。是非ご活用ください。

目次(一部)

- ◆ イントロダクション
- ◆ 「心理実習」「心理実践実習」の実際
- ◆ 座談会 公認心理師養成に向けて
- ◆ 実習指導者からの報告
- ◆ 「実習」科目の理解のために

一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟 正会員機関一覧

### 日本公認心理師協会 入会手続き中

日本公認心理師協会(JACPP)は、公認心理師の職能団体で、本連盟の団体賛助会員でもあります。2019年9月末日までの入会の場合、入会金1万円が全額無料です。入会手続きは協会ホームページから。

一般社団法人 日本公認心理師養成機関連盟  
事務局 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-2-14-414  
お問合せは、連盟ホームページ「お問合せ」フォームからお願いします  
E-mail: kouninshinrishikou@yahoo.co.jp  
https://psychologyteacher.jimdo.com/